

NO. 49	雪 合 戦
--------	-------

1 ねらい

- ・深く積もった雪の上でゲームをすることで雪の感触を実感し、冬の自然に親しむ。
- ・仲間と楽しく過ごし、友情を深める。
- ・ルールを工夫したり守ったりすることで自律心を養う。



2 活動の計画

- |            |                 |
|------------|-----------------|
| (1) 活動期間   | 1月～3月（雪のある時期）   |
| (2) 所要時間   | 1時間程度（延長・短縮は適宜） |
| (3) グループ編成 | 利用団体に応じて        |
| (4) 活動場所   | テントサイト 等        |
| (5) 準備物    |                 |

自然ふれあい館	利用団体
ビブス, フラッグ, 雪球入れバケツ(1チーム2個 計4個), ストップウォッチ, ミニカラーコーン	活動に適した服装, ゴーグル, 手袋

3 活動上の留意点

- ・活動に適した服装, 長靴を着用させてください。また, 実施前の健康観察も十分に行ってください。天候も考慮し, 無理なく活動してください。
- ・事前にルールの確認を徹底して行ってください。(活動の中でルールを工夫していくことも可です)
- ・活動後は汗の始末を徹底してください。

※ 団体構成員の体力や技能に応じて, 歩くスキーやそり, 他の雪上ゲームと並行して実施することもできます。

4 展開例 (※事前に各団体でコート作りが必要です)

区 分	活 動 内 容	備 考
説 明 (10分)	◎説明を聞く ・活動のねらい ・ルールの確認, 諸注意 ・準備運動	・用具類は東玄関前で 指導員の点検を受けてから利用団体が運んでください。
活 動 (40分)	◎ゲーム <b>※コートの設営やルール等については次頁参照</b>	・安全確認を徹底します。
整 理 (10分)	◎感想, 反省の発表 ◎道具の片付け	・指導員の点検を受けてから, 返却します。

# 雪合戦

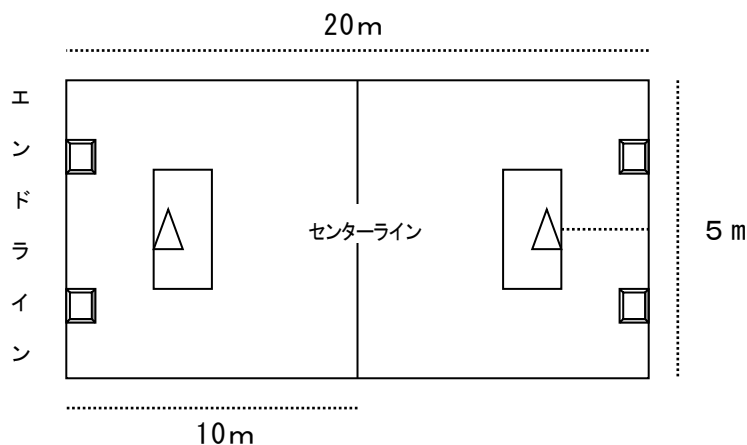
自然ふれあい館

## 1 用具

ヘルメット，ゼッケン，ゴーグル，  
雪球入れカゴ(1チーム2カゴ 計4カゴ)，  
ストップウォッチ，ミニカラーコーン，フラッグ

## 2 人数 1チーム 3名～5名

## 3 コート (サイズは例)



□...雪球カゴ      △ ...フラッグ (土台は任意の高さ)

## 4 基本ルール (自然ふれあい館方式)

- ① チームに分かれて制限時間内にできるだけ雪球を作り，2つのカゴに入れる。  
(雪球製作時間はおよそ3分。雪質により変更可。)
  - ② 雪球カゴを所定の場所にセットしたらエンドラインに整列する。
  - ③ 戦闘開始！
  - ④ 1セット3分，3セットマッチ(1セット終了したら雪球補給タイムあり)。セット毎にサイドを入れかえる。
  - ⑤ 相手チームフラッグの奪取か，雪球の直撃で相手チームプレイヤーをより多く退場させた方が勝ち。2セット先取チームの勝利となる。
  - ⑥ 首より上はねらわない。頭部に当たった場合，審判判断でセーフ。
  - ⑦ 手に持てる雪球以外はすべてカゴに入れておかなければならない。
- ※ 時間や回数は利用団体で任意に変更してください。  
※ チームの実態などにより，ルールの変更や追加をしてください。